

スマートフォンカメラ撮影画像から病害虫を識別できる 病害虫診断 AI

利用対象：新規就農者、農業研修生

- トマト、キュウリ、イチゴ、ナスの主要病害虫を画像診断できる病害虫診断 AI を開発しました。
- 病害虫診断 AI は、農業研究所などの専門家が収集した 70 万枚以上の病害虫被害画像をもとに開発されています。
- 三重県農業研究所は、AI 学習用の病害虫被害画像の提供と病害虫診断 AI による診断精度の検証をしました。
- 病害虫診断 AI による画像診断は、民間企業が運営するスマートフォンアプリにより利用できます。
- アプリを使えば、スマートフォンカメラで撮影した病害虫画像で AI による診断が可能です。



病害虫診断 AI を実装したスマートフォンアプリによる診断結果の表示例



本成果は、農林水産省委託プロジェクト研究「AIを活用した病害虫診断技術の開発」JP17935051 および、官民研究開発投資拡大プログラム（PRISM）の補助を受けたものです。

お問い合わせ先	基盤技術研究室 農産物安全安心研究課 西野 実 電話 0598-42-6360 中央農業改良普及センター 中川 威佐夫 電話 0598-42-6323
参考になる資料	スマートフォン用アプリ 「レイミーのAI病害虫雑草診断」（日本農薬株式会社）